

(9) 癒しの場としての図書館活用

のんびり、ゆったり読書を楽しもう！

荒川区立第二日暮里小学校図書館 編



実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 小学校全学年
2	実施時期 : 通年(4月～3月)
3	概要 : 休み時間に全学年の児童に学校図書館を開放し、本を介して児童や先生と交流する。児童がリラックスして本に親しめるよう、環境を整備する。
4	<p>内容 【学校図書館環境整備の取り組み】</p> <p>① 児童がリラックスできるような場を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゆったりとした気持ちで本と親しめるよう、季節ごとの掲示を工夫する。 ・ 友達どうしが同じ本を共有できるよう、畳コーナーを設け、活用する。 <p>② いつでも本を借りたり読んだりすることができるよう、学校図書館には休み時間にも学校図書館指導員(学校司書)や、図書委員会の児童がいる。</p> <p>③ 児童が読みたい本を選びやすいよう、配置を整える。</p> <p>④ 紹介コーナーの本を面出しして選びやすいようにする。(季節、各学年の学習内容)</p> <p>⑤ 児童に読書を楽しませるため、全教員による朝の読み聞かせや、学校図書館ボランティアによる休み時間の読み聞かせ(ろうそくでおはなしの会)を実施する。</p>
5	<p>参加者の反応</p> <p>児童は学校図書館をよく利用し、本を通して友達や学校図書館指導員(学校司書)と交流していた。それぞれ思い思いの場で、ゆっくりのんびり過ごしていた。</p>
6	<p>連携した諸機関</p> <p>保護者等による学校図書館ボランティア 荒川区立図書館、荒川区教育委員会学校図書館支援室</p>